

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

そだちネットワーク部会 第3回

開催日時

平成28年9月26日(月)

参加者所属機関名等

飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・栄村・母子通園施設いちご学園・母子通園施設ゆきんこ園・児童養護施設飯山学園・ふっくら工房ふるさと・北信教育事務所・事務局(北信圏域総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

- ①全体共有 ・今後の部会の進め方について
 - ・長野県自立支援協議会療育部会の報告
 - ・飯山養護学校特別支援教育連携協議会の報告
- ②各ワーキンググループ活動・報告

会議で話し合われた事

①全体共有

- ・今後の部会の進め方について：

第3回～4回は、ワーキンググループごとの活動を中心に行う。第5回目の部会(今年度最後の部会)では、今年度のまとめとして各ワーキンググループの活動報告を丁寧に行う。

- ・長野県自立支援協議会療育部会について

「本人・家族および支援者の情報を共有するためのツールについて」をテーマに実施された。「わたしの成長・発達手帳」の情報提供や、各圏域における情報提供の為のツールの紹介、意見交換などが行われた。現在北信圏域には情報伝達ツールは無い。今後部会内で、必要性も含め、検討していけたら良いのではないかな。

②ワーキンググループ活動

●子どもの困り感や特性の合わせた支援WG

- ・高学年まで支援がなかった児童のそれ以後の支援について
- ・児童クラブについて の現状と情報交換を行う。(飯山市・野沢温泉村・木島平村)

●家族の気持ちに寄り添う支援WG

- ・飯山市の保育参加の実態について
- ・保護者に寄り添う支援をするための学習について、どんな支援者をイメージしているか保護者の対象が広い為、乳幼児保健相談の場面で、心配な事を共有する場面でどう寄り添うかの検討していく。

●関係機関のネットワーク機能の充実WG

圏域内の支援機関がどのような活動をしているのか、詳細がわかると他機関と繋がりやすくなるのではないかと提案から、資源や機関についてのマップ作りをして資源の把握をしていく

●重心・医ケアワーキンググループ

重症心身障がい児者・医療的ケア児者の実態調査における内容と依頼方法について検討した。一人一人の現状や課題だけでなく、地域における必要なサービスや社会資源についても把握できるよう内容となった。10月に配布し、10月末には回収予定。

今後に向けて

それぞれのワーキングで継続して、話し合いを進めて行く。